

2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月14日

上 場 会 社 名 株式会社サンセイランディック 上場取引所 東

コード番号 3277 URL https://www.sansei-l.co.jp

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松崎 隆司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 三浦 玄如 (TEL) 03-5252-7511

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績(2025年1月1日~2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	<u>.</u>	営業利	益	経常利	益	親会社株主 する四半期	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	19, 714	△7.7	2, 650	46. 4	2, 390	50. 4	1, 623	53. 5
2024年12月期第3四半期	21, 350	9. 7	1, 811	△22. 3	1, 589	△21.3	1, 057	△20. 2

(注) 包括利益 2025年12月期第3四半期 1,625百万円(53.6%) 2024年12月期第3四半期 1,057百万円(△20.2%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	199. 04	_
2024年12月期第3四半期	128. 19	_

(2) 連結財政状態

(= / /2/14/15/14/18/						
	総資産	純資産	自己資本比率			
	百万円	百万円	%			
2025年12月期第3四半期	35, 708	13, 876	38. 9			
2024年12月期	33, 107	12, 758	38. 5			

(参考) 自己資本 2025年12月期第3四半期 13,876百万円 2024年12月期 12,758百万円

2. 配当の状況

		年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	
2024年12月期	_	16.00	_	25. 00	41.00	
2025年12月期	_	17. 00	_			
2025年12月期(予想)				26. 00	43. 00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想 (2025年1月1日~2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	5	営業利	益	経常利	益	親会社株主 する当期料		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24, 000	△6.3	2, 020	7. 3	1, 650	4. 1	1, 100	4. 7	135. 13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

③ 会計上の見積りの変更

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年12月期3Q	8, 584, 900株	2024年12月期	8, 584, 900株
2025年12月期3Q	469, 576株	2024年12月期	309, 834株
2025年12月期3Q	8, 158, 518株	2024年12月期3Q	8, 253, 419株

: 無

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無 監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると 判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想 の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ペー ジ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	
	(1)経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	3
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	四半期連結財務諸表及び主な注記	4
	(1) 四半期連結貸借対照表	4
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
	四半期連結損益計算書	
	第3四半期連結累計期間	
	四半期連結包括利益計算書	
	第3四半期連結累計期間	7
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
	(継続企業の前提に関する注記)	
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	
	(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	
	(会計方針の変更)	
	(セグメント情報等)	8
	(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高19,714百万円(前年同期比7.7%減)となり、営業利益2,650百万円(前年同期比46.4%増)、経常利益2,390百万円(前年同期比50.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,623百万円(前年同期比53.5%増)となりました。

当第3四半期連結累計期間における販売実績及び仕入実績は次のとおりであります。

① 販売実績

区分	件数	前年同期比(%)	売上高(百万円)	前年同期比(%)
底地	233	+2.6	10, 314	+33.6
居抜き	56	△22. 2	6, 881	△43. 4
所有権	10	0.0	2, 086	+84.1
その他の不動産販売事業	_	_	431	+27.0
合計	299	△3. 2	19, 714	△7. 7

- (注) 1. 「件数」については、売買契約の件数を記載しております。
 - 2. 底地・居抜き・所有権の「区分」については、仕入時の区分により記載しております。仕入後に権利調整により底地から所有権に変わった区画等に関しては、仕入時の区分に基づき底地に含めて記載しております。また、底地・居抜き・所有権が混在する物件については、底地を含む物件は「底地」に、居抜きと所有権のみが混在する物件は「居抜き」に含めて記載しております。
 - 3. 「その他の不動産販売事業」は、地代家賃収入、仲介手数料による収入、業務受託手数料収入等であります。

販売におきましては、底地及び所有権の販売が増加したものの、居抜きの販売が減少したことにより、売上 高は前年同期比で減少いたしました。

② 仕入実績

区分	区画数	前年同期比(%)	仕入高(百万円)	前年同期比(%)
底地	273	+14.7	5, 906	+38.6
居抜き	50	+8.7	8, 398	+29.9
所有権	14	+40.0	1,032	△56. 0
合計	337	+14.6	15, 338	+17.3

- (注) 1. 「区画数」については、底地の場合は借地権者の人数など、物件の仕入時に想定される販売区画の数量を記載しております。
 - 2. 底地・居抜き・所有権が混在する物件の「区分」については、底地を含む物件は「底地」に、居抜きと所有権のみが混在する物件は「居抜き」に含めて記載しております。

仕入におきましては、所有権の仕入が減少したものの、底地及び居抜きの仕入が増加したことにより、仕入 高は前年同期比で増加いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末と比べ2,451百万円増加し、33,084百万円となりました。これは、主に現金及び預金の増加306百万円、販売用不動産の増加1,804百万円によるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末と比べ150百万円増加し、2,624百万円となりました。これは、主に有形固定資産の増加127百万円によるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末と比べ793百万円増加し、15,938百万円となりました。これは、主に短期借入金の増加1,449百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少637百万円によるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は、前連結会計年度末と比べ689百万円増加し、5,892百万円となりました。これは、主に長期借入金の増加685百万円によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ1,118百万円増加し、13,876百万円となりました。これは、主に利益剰余金の増加1,279百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年8月8日に公表いたしました2025年12月期通期業績予想につきましては、現在のところ変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

	治演姓入乱左座	(単位:千円) 当第3四半期連結会計期間
	前連結会計年度 (2024年12月31日)	(2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5, 012, 954	5, 319, 418
売掛金	19, 394	29, 334
販売用不動産	25, 333, 000	27, 137, 165
貯蔵品	3, 994	5, 46
その他	269, 520	596, 920
貸倒引当金	△5, 428	△3,846
流動資産合計	30, 633, 436	33, 084, 45
固定資産		
有形固定資産		
賃貸不動産	1, 224, 081	1, 332, 75
減価償却累計額	△118, 058	△136, 890
賃貸不動産 (純額)	1, 106, 023	1, 195, 86
その他	342, 043	380, 06
有形固定資産合計	1, 448, 066	1, 575, 929
無形固定資産	72, 737	62, 39
投資その他の資産		
その他	954, 128	986, 85
貸倒引当金	$\triangle 1, 121$	$\triangle 1, 12$
投資その他の資産合計	953, 006	985, 732
固定資産合計	2, 473, 810	2, 624, 05
資産合計	33, 107, 247	35, 708, 51
負債の部		
流動負債		
買掛金	346, 980	245, 913
短期借入金	9, 477, 724	10, 926, 962
1年内返済予定の長期借入金	4, 130, 850	3, 492, 98
未払法人税等	246, 748	514, 183
契約負債	321, 082	298, 173
賞与引当金	_	117, 46
損害補償損失引当金	42, 666	42, 66
その他	579, 487	300, 49
流動負債合計	15, 145, 538	15, 938, 84
固定負債		
長期借入金	4, 897, 100	5, 582, 27
資産除去債務	_	6, 80
その他	306, 069	303, 79
固定負債合計	5, 203, 169	5, 892, 86
負債合計	20, 348, 707	21, 831, 71

(単代	· ·	千	ш,	١

		(十二:111)
	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	860, 878	860, 878
資本剰余金	834, 419	841, 065
利益剰余金	11, 310, 205	12, 589, 567
自己株式	△244, 882	△413, 871
株主資本合計	12, 760, 620	13, 877, 639
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2, 081	△841
その他の包括利益累計額合計		△841
純資産合計	12, 758, 539	13, 876, 797
負債純資産合計	33, 107, 247	35, 708, 510

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	21, 350, 055	19, 714, 444
売上原価	16, 196, 409	13, 588, 168
売上総利益	5, 153, 645	6, 126, 275
販売費及び一般管理費	3, 342, 518	3, 475, 330
営業利益	1, 811, 126	2, 650, 945
営業外収益		
受取利息	326	6, 864
受取配当金	81	81
受取補償金	21, 868	_
業務受託料	16, 484	18, 148
その他	8,804	4, 695
営業外収益合計	47, 564	29, 788
営業外費用		
支払利息	204, 856	242, 464
支払手数料	41, 692	36, 804
事務所移転費用	16, 214	-
その他	6, 442	11, 435
営業外費用合計	269, 206	290, 704
経常利益	1, 589, 485	2, 390, 029
特別利益		
補助金収入	<u> </u>	131, 113
特別利益合計	<u> </u>	131, 113
特別損失		
固定資産圧縮損	<u> </u>	131, 113
特別損失合計	<u> </u>	131, 113
税金等調整前四半期純利益	1, 589, 485	2, 390, 029
法人税等	531, 502	766, 131
四半期純利益	1, 057, 983	1, 623, 897
親会社株主に帰属する四半期純利益	1, 057, 983	1, 623, 897

四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	1, 057, 983	1, 623, 897
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	_	1, 239
その他の包括利益合計	<u> </u>	1, 239
四半期包括利益	1, 057, 983	1, 625, 136
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1, 057, 983	1, 625, 136
非支配株主に係る四半期包括利益	_	_

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

① 簡便な会計処理

・繰延税金資産の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異の発生 状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予想やタックスプラ ンニングを利用する方法によっております。

棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価 切下げを行う方法によっております。

- ② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理
 - ・税金費用の計算方法

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に 見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項 ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っ ております。なお、これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、これによる前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループの事業セグメントは、不動産販売事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	58,009千円	78,214千円